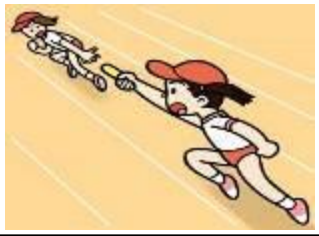


小　中　一　貫　教　育　通　信

バトン

第１号　　令和７年８月発行

発行者　豊小学校　豊浜中学校
小中一貫教育推進連絡会

生きてはたらく
知識・技能
の定着

令和7年度豊浜中学校区小中一貫教育研究テーマ

課題を解決し，
発信する力
の育成

主体的に学び，
協働する力
の育成

主体的・対話的に深く学び，思いを表現する児童生徒の育成

～全ての子どもが「分かる・できる」ための工夫の充実～

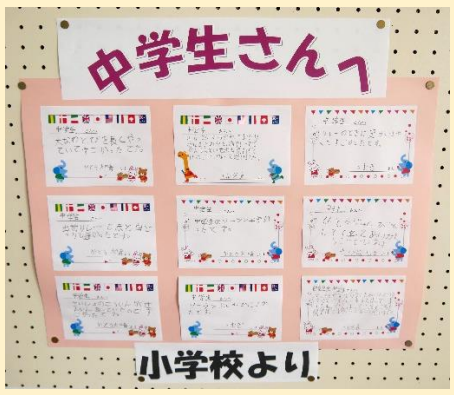
小中合同運動会

5月18日（日）
豊浜中学校にて

あいにくの天候になり，18日（日）に延期となりましたが，多くのご来賓や保護者の方々にご覧になっていただき，ありがとうございました。

運動会のテーマは，『少数精鋭　～ねらうは頂点ただひとつ～　』です。

一人一人が個性を発揮し，活躍する場をもちながら，小中の垣根を越え目標に向かって協力しあう運動会にしようという思いが込められていました。どの種目においても全力で取り組み，競技だけでなく係の仕事や応援でも，最後まで協力して頑張っている児童生徒のみなさんがとっても輝いて見えました。



児童生徒数が毎年減少するなかで，今年度は　豊浜中学校区学校運営協議会の皆さんが「地域種目」として，『生き生き健康グランドゴルフ』を行っていただき，盛り上げてくださいました。小中学校と地域が一体となったすばらしい運動会ができました。本当にありがとうございました。

そして，会終了後には，豊小と豊浜中で「感謝」の言葉を交換しあうとともに，ご覧いただいた地域の皆さんの温かいメッセージも児童生徒に紹介しました。

小中合同防災学習

5月26日（月）
各地域にて

小中合同の防災学習の取組がコロナでの中止をはさみ，5年目を迎えました。今年度は，午前中に，それぞれが出水期を見据えた防災学習を行った後，午後からは，児童生徒がいっしょに避難所に集まりました。

昨年は，最初に避難することが多い，最も大きな避難所である「第1開設避難場所」（まちづくりセンターや豊小）を訪問させていただきました。今年度は，自分の家からもっとも近い避難所である「第2開設避難場所」への訪問をさせていただきました。

各自治会長さんが，それぞれの避難場所を管理されておられますが，どの避難所でも，「どういった災害が多いか」といったことや「避難所の設備」，「災害に係るご自身の経験」等を分かりやすく教えていただきました。

全国では，今年も土砂災害にみまわれた場所も多くあります。早めの避難を心掛け，「自分の命は自分で守る」という気持ちで，災害に備えたいと思いました。

豊浜・豊地区の自治会の皆様，大変お世話になり，本当にありがとうございました。

小中一貫合同授業研究会

6月13日（金）
豊小学校にて

豊小学校第5・6学年（複式学級）が算数科の授業を公開し，合同授業研究を行いました。

当日は，広島大学大学院人間社会科学研究科の松浦武人教授に授業を見ていただき，ご指導をいただきました。

事後協議会では，「児童は，知的好奇心をもって授業に参加していたか」「児童は，課題に対して自分の考えをもち，論理的に表現していたか」「児童は，友達との話し合いや協働を通して，自分の考えを深めていたか」という観点で小中の教員で積極的な協議を行いました。

日々の授業を，より質の高いものにするために，教員一人一人が指導方法の工夫など研究を行っていくことが必要だと改めて感じることができた研究会となりました。

今後も，小中合同で研修を行い，ICT機器を効果的に活用しながら，小中一貫教育研究のテーマでもある「主体的・対話的に深く学び，思いを表現する児童生徒の育成」を推進していきます。そして，全ての子どもが「分かる・できる」ための工夫を充実させていきます。

敬老の日　花プレゼント

8月～9月
両校にて

敬老の日に向けて，両校の児童生徒が協力し，高齢者の方々に折り紙の花を贈る「花プレゼント」を実施しました。

中学校の生徒会執行部が「花の折り方」を作成し，両校の児童生徒がそれを見ながら，日頃の感謝の気持ちを込めて，一生懸命折りました。

この取組は，昭和57年頃，敬老会の有志の方々が中学校に箒や雑巾を寄付していただいたお礼に，生徒が高齢者の皆さんの家を一軒一軒訪問し，生徒が育てた一鉢の花と手紙をプレゼントしていったことから始まりました。

学校統合や小中合同での取組になる等，時代とともに形は変わってきましたが，地域の高齢者の皆さんへの感謝の気持ちは変わりません。

これからも小中が協力して，取組を続けていきたいと思います。

できあがった折り紙の花は，豊浜・豊市民センターに児童生徒の代表が持参し，両地区の高齢者の皆さんに届けていただく予定です。